

かつたっ子

15の春プロジェクト

令和6年3月4日 発行



勝田中学校区保幼小中連携
つなぐ推進委員会だより

発行責任者 No. 3

勝田中学校長 西川 裕

第3回研修会をおえて

中学校区で保幼小中の教職員が一同に集まり合同で研修会を行っています。2月22日（木）に本年度第3回の合同研修会を行いました。各部会の成果と課題を事前に冊子にまとめ、報告の時間を設定して研究成果を教職員皆で共有し、来年度に向けての改善点を話し合いました。

令和5年度では、かつたっ子15の春プロジェクト（保幼小中連携の取組）「心をつなぐ 育ちをつなぐ 学びをつなぐ 夢をつなぐ」というテーマの下、『**きける できる つながる かつたっ子**』という本年度のサブテーマを設け、ひまわり園から勝田東小学校と勝田小学校へと、そして勝田中学校まで15年間で切れ目のない、連携（つながり）を大切にしたい取組を1年間かけてすすめてきました。これからの時代を生きていく子ども達は、少し前の『自分で情報を収集し活用する時代（Society4.0）』から、急激に進歩した『AI が解析した最適な提案を利用し、誰もが最適で持続可能な社会（Society5.0）』への転換期においても、たくましく生き、時代の変化に取り残されないように成長していかななくてはなりません。教職員も一丸となって、保育園の細やかな育みを小学校へ、小学校の丁寧な学びと育みを中学校へつなげるといった小1プロブレム（※注）や中1ギャップ（※注）の解消はもちろんのこと、15年間で1つの大きな単位としてかつたっ子に必要な力や社会で役立つコミュニケーションスキルを身につけさせ、将来の夢の実現に向けての成長をうながしていかななくてはなりません。

合同研修会では、年間での取組の検証成果を共有し、来年度に向けての継続的な取組や共通理解を深めました。各部会の本年度の成果を紹介させていただきます。

※注・・・小1プロブレム、中1ギャップ：保育園から小学校へ小学校から中学校へ入学時などで、子どもが今までの環境と違う環境になった時に直ぐには変化についていけず、不登校や問題行動が起こりやすい傾向があること（高校入学では、高1クライシス）

学力向上部会【めあて・まとめ・ふりかえりの実施】【ペア・グループ学習の実施】【ICT 機器の活用】

- 授業のめあての決め方を工夫し、より質の高い指導になるよう取り組めた。
- ペア・グループ活動を効果的に取り入れ「つながる」ことを意識して授業展開できた。
- クロームブックなどICT 機器を授業で活用し、UD（ユニバーサルデザイン）を意識した授業づくりの工夫ができた。

生徒指導部会【連携表の共有】【SSE（コミュニケーションスキル）の推進】

- 学びと育ちの連携表を継続活用する。
- SSEについて各校園の実態に合わせ実施できた。情報共有し今後も計画的に行っていく。

養護部会【共通テーマ“食の大切さ”での合同の取組】

- 『食の大切さ』に焦点を当てアンケートを実施し、3校で連携を深めることができた。
- 保護者向け啓発資料を作成・配付することで食に対する意識の向上を図れた。

その他

- 小中合同人権講演会、中学校区合同引き渡し訓練、PTA 合同研修会、教職員合同研修会、学びの集会・夢講座・2小陸上・2小水泳・各校園児との交流など様々な場面で保幼小中での交流が活発にできた。学びの時間（中学の英語教師と小学校担任が一緒に小学生の英語を教える。）も計画的に実施。



かつたっ子15の春プロジェクト1年間の歩み

- 4月 15の春プロジェクト運営会議（毎月実施）
生徒指導部会・養護部会・学力向上部会（学期ごと実施）
- 5月 小学生英語『学びの時間』開始（毎週実施）
保幼小中『合同引き渡し訓練』
英語検定チャレンジ
- 6月 小中『クリーン活動』
小中『人権講演会』
- 7月 2小『水泳記録会』
- 8月 保幼小中合同『第1回合同研修会』
保幼小交流『研究授業』『保育研修』
- 10月 2小『陸上記録会』
英語検定チャレンジ
- 11月 中学校参観&『第2回合同研修会』
小中『学びの集会』
各校園『学校公開』&『研修会』
保幼小交流『学習発表会』
- 12月 小中『夢講座』勝田清流太鼓 鷹取勝也さん
小学生英語に中学校専科派遣（勝田東小）
和歌山県より保幼小中の連携視察
- 1月 小学生英語に中学校専科派遣（勝田小）
小学生英語『学びの時間』再開
英語検定チャレンジ
- 2月 新入生説明会
保幼小中『第3回（合同）研修会』



中学校区保幼小中一丸となって、
かつたっ子の成長のために
来年度もがんばります。

